

## 山梨県の新たなブランド魚「富士の介」について

新魚「富士の介」は、キングサーモンとニジマスの両者の長所を併せ持った「飼いやすくて美味しい」のが特徴。



※キングサーモン

- ・和名「マスノスケ（鱒の介）」
- ・サケの仲間で極めて美味とされる
- ・日本での養殖事例はほとんどなく、希少

ニジマス

- ・英名「レインボートラウト」
- ・丈夫で育てやすい
- ・大型のニジマス（甲斐サーモンレッド）は美味



（特徴）

- ・父親がキングサーモン、母親がニジマス
- ・両親の長所を併せ持ち「飼いやすくて美味しい」
- ・3年養殖したものは全長 約70cm、体重 約3kgに成長
- ・身がきめ細やかで、脂ののりが良いことが期待